

竹の内地区産業廃棄物最終処分場の発生ガス等調査及び下流地下水・放流水調査の結果（平成28年12月）

調査年月日：平成28年12月6日（気圧：1000hPa）

地点名		浸透水観測井戸																	
調査項目		7-2	7-4	H16-10	H16-11	No.3	No.3a	No.3b	No.5	No.5a	No.5b	H16-3	H16-5	H16-6	H16-13	H17-15	H26-3a	H26-3b	
水位	(m)	-2.45	-2.52	-2.50	-3.17	-	-	-1.58	-	-	-3.10	-3.06	-2.18	-17.88	-2.60	-2.98	-1.37	-1.44	
孔内温度(管頭下1m)	(°C)	12.4	9.5	9.7	9.8	9.0	8.4	9.9	8.3	9.3	10.1	11.2	9.1	9.3	9.4	8.3	11.3	11.3	
気温	(°C)	7.8	7.8	7.6	6.8	8.1	8.1	8.1	7.6	7.6	7.6	7.3	8.2	7.9	7.8	7.7	11.8	11.8	
水質	水温	(°C)	19.5	17.5	20.0	17.0	-	-	18.3	-	-	19.9	19.4	16.4	14.9	20.5	17.2	14.0	14.8
	透視度	(cm)	50以上	50以上	50以上	50以上	-	-	50以上	-	-	50以上	45	13	50以上	39	50以上	30	40
	pH		7.0	7.0	7.8	7.3	-	-	7.5	-	-	7.1	7.2	7.6	8.3	7.2	7.5	7.5	7.4
	硫酸イオン	(mg/l)	0.1未満	0.1未満	0.7	0.8	-	-	2.2	-	-	37	0.1	79	11	0.1未満	0.4	75	0.3
	塩化物イオン	(mg/l)	20	24	110	140	-	-	24	-	-	27	89	230	43	840	73	10	40
	電気伝導率	(mS/m)	140	59	130	250	-	-	50	-	-	150	190	160	48	620	140	68	98
酸化還元電位	(mV)	130	100	30	120	-	-	51	-	-	81	83	-49	-7	93	80	150	140	
発生ガス	硫化水素	(ppm)	0.2未満	6.0	1.2	0.5	4.0	0.2未満	0.2未満	160	0.2未満	0.2	0.2未満	2.0	50	11	0.2未満	0.2未満	0.2未満
	二酸化炭素	(%)	3.0	4.0	1.0	7.5	1.5	1.0	1.2	10	1.5	4.5	2.0	2.5	0.25未満	8.0	0.5	0.25未満	0.25未満
	酸素	(%)	12	6未満	6未満	6未満	6未満	15	11	6未満	14	10	10	6未満	6未満	6未満	11	20	18
	メタン	(%)	8	64	64	83	96	0	26	36	3	0	56	36	40	80	9	0	0
	発生ガス量	(L/min)	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.05	0.01未満	0.01未満	0.02	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.01未満	0.83	0.04	0.01未満	0.01未満

地点名		下流地下水観測井戸							放流水	
調査項目		Loc.1	Loc.1a	Loc.1b	H16-1b	H16-15	H26-1a	H26-1b	H26-2	
水位	(m)	-0.27	-0.22	-0.04	-0.51	-0.98	-1.07	-0.84	-0.83	-
水温	(°C)	13.6	13.2	13.1	13.5	13.8	14.1	14.0	13.3	7.0
透視度	(cm)	50以上	23	16	50以上	11	20	21	3	50以上
pH		7.6	7.4	7.3	6.7	6.5	7.3	7.5	6.9	7.9
硫酸イオン	(mg/l)	34	0.2	0.1未満	0.4	0.6	6.9	31	21	6.6
塩化物イオン	(mg/l)	190	140	150	14	18	11	170	80	130
電気伝導率	(mS/m)	89	85	74	47	51	47	71	54	180
酸化還元電位	(mV)	180	220	230	160	210	130	150	150	200

※ 表中の硫化水素等の発生ガスの濃度は、ボーリング孔の管頭下1mでの値で

※ 地点名7-2、7-4、H16-10、H16-11はガス抜き管です。ガス抜き管では、発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しています。処理後の硫化水素濃度は、いずれも0.2ppm未満でした。

※ 平成23年度より、処分場地下水及び放流水の水質の変動状況を把握するため、処分場下流側の地下水(Loc.1a、Loc.1b)と放流水を毎月測定しています

※ 地点名No.3a、No.3b、No.5a、No.5bは、平成26年度の噴出防止工で設置されたガス抜き管です。

発生したガスを2つの活性炭塔で吸着処理しており、処理後の硫化水素濃度はいずれも0.2ppm未満でした。

